

## 付録 21. グリーンアジア国際戦略コースへの編入について (案)

### グリーンアジア国際戦略コースへの編入について (案)

総合理工学府ならびに工学府（地球資源システム工学専攻）に所属する修士課程学生のうち、以下の要件を満たす者は、博士論文資格認定試験（Qualifying Examination; QE）の受験、ならびに、これに合格と判定された場合には、本プログラムにおける第 5 期開始時（博士後期課程開始時に相当）の入コースを認める。

#### 要件

QE 受験願書を提出する時点において、以下 (1) ～ (6) の要件をいずれも満たしている、ないしは当該学期内に満たす見込みであること。

- (1) 実践英語科目 (3 単位)  
本コースにおいて開講する実践英語科目（各 1 単位）のなかから 3 単位以上を取得するか、あるいは同科目に相当すると認定された英語科目<sup>※1</sup>の単位を 3 単位以上取得していること。
- (2) 実践産業科目 (3 単位)  
グリーンアジア国際戦略コース学生以外の学生については、期間が 2 ヶ月以上である外国機関（大学を含む）におけるインターンシップ活動あるいは留学の経験を有し、関連科目において単位を取得していると認められる場合<sup>※1</sup>は、当該科目単位として 2 単位、または、当該関連科目既修得単位数の単位を上限として認定する。例えば、総合理工学府におけるキャンパスアジアプログラムにおける留学は認定の対象となる。
- (3) インターンシップ科目 (2 単位)  
グリーンアジア国際戦略コース学生以外の学生については、期間が 2 ヶ月以上である外国機関（大学を含む）におけるインターンシップ活動あるいは留学の経験を有すると認められる場合<sup>※1</sup>は、当該科目単位として 2 単位、または、当該関連科目既修得単位数の単位を上限として認定する。ただし、当該関連科目既修得単位数の単位には実践産業科目として認定した単位は含めないものとする。例えば、総合理工学府におけるキャンパスアジアプログラムにおける留学は認定の対象となる。
- (4) 研究科目 (6 単位)  
修士論文研究に関連した単位 (6 単位以上) を取得し、当該年度末までに修士の学位を授与される見込みがあること。
- (5) 社会・環境・経済システム学 (10 単位)  
グリーンアジア国際戦略コースにおいて開講する社会システム学 (I) ～ (IV)、環境システム学 (I) ～ (IV)、および経済システム学 (I) ～ (IV) の科目のうち、5 科目 (10 単位) 以上を取得済あるいは当該年度末までに取得見込であること。上記以外の科目であっても、上記に相当すると認められた場合<sup>※1</sup>は、8 単位を上限として、社会・環境・経済システム学科目の単位に含めることができる。
- (6) 主専門・拡張専門科目 (16 単位)  
グリーンアジア国際戦略コースが指定する主専門・拡張専門科目群の科目のうち 16 単位以上を取得済あるいは当該年度末までに取得見込であること。

※1 認定は、グリーンアジア国際戦略コース学務委員会が行い、同運営委員会が承認する。

#### 文責

2014 年 3 月 14 日 作成 (林 潤一郎)

2014 年 3 月 22 日 加筆修正 (原田 明)